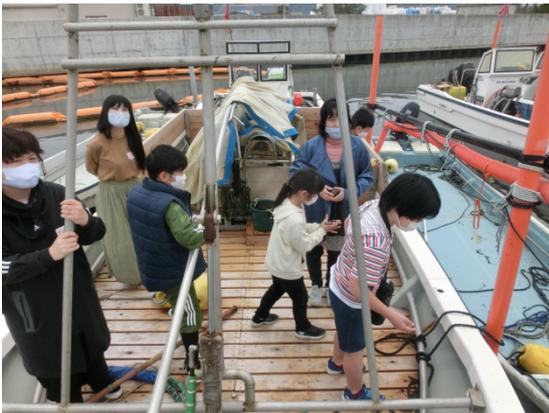


## 2020 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	アジア子ども基金
活動テーマ	輝くイベントで、子どもの聞き取り調査と、こころケア



震災から 10 年が経ち、子どもの PTSD が表面化してきたと感じることが増えてきました。そこで、これまで関係を築いてきた団体のある塩釜市・女川町、石巻市で、子どもたちが気軽に集まれるイベントを開催し、その中で震災時のことや、今感じることを話してもらい、内容をまとめ、被災地内外へ発信する事業を行いました。

本来予定していたイベントの一部(わんぱく相撲、七夕、ハローウィーン等)は、新型コロナウイルスの影響により、中止を余儀なくされました。それでも、その他のイベントは、三密を避けるために、工夫を凝らし、時間入れ替え制で行ったり、複数の日数に分けて行ったりすることで、無事に開催することができました。その中で、来られた方々へ聞き取り調査を行いました。

聞き取り調査の内容や方法については、認定心理士や児童養護施設のベテランの指導員に事前に助言いただき、またその結果をフィードバックして新たなアドバイスをいただきました。一番の効果は、子どもたちの心のケアとともに、親御さん、おじいちゃん・おばあちゃんといった、身近にかかわる大人たちの心のケアにもつながったことです。なぜそうなるかと言うと、1. 子どもたちに、直接アンケートを取ることで、自分の問題にも気づく 2. 子どもが、元気になれば、自然と大人にもいい影響が出てくる 3. 子どもと言う目に見える未来に対して、自分の立場を強く認識し、よくなるような努力と、守ってあげようとする本能が働く、そして、この活動を被災者の皆さんと一緒に報告書としてまとめることで、被災者の方々だけでなく、西日本大豪雨の被災地や熊本地震の被災地、そして、これまで災害に縁のなかった地域の予防・防災の役に立つものともなりました。